

INTERTECH

安全データシート (SDS)

【製造者情報】

会 社 : インターテック株式会社
住 所 : 〒123-0873 東京都足立区扇 2-23-1
電話番号 : 03-5837-5550
FAX番号: 03-5837-5551
緊急連絡先 : 同上

整理番号 0310101

改訂日 : 2018年12月19日

【製品名】 エコアミド
グレード名 66 タフ 全着色品

【物質の特定】

单一製品・混合物の区別 : 混合物
化学名 : ポリアミド
化学式又は構造式 : 1. ポリアミド
2. 無水マレイン酸変性ポリプロピレン共重合体

	1	2
化 学 名	ポリアミド	無水マレイン酸変性ポリオレフィン共重合体
含 有 量	90±2%	10±2%
CAS No.	32131-17-2	26221-73-8/26224-73-8/108-31-6

【危険有害性の分類】

分類の名称 : 分類基準に該当しない。

【応急措置】

目に入った場合 : 溶融物の場合は、直ちに清浄な水で15分間以上冷やすと同時に洗浄し、コンタクトレンズをしていれば外し、医師の診断を受けてください。

通常の場合は、直ちに清浄な水で洗浄し、異常があれば医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合 : 溶融物の場合は、直ちに清浄な水で15分以上冷やす。皮膚上の固まった樹脂を無理に剥がさない。火傷があれば医師の診断を受けて下さい。

吸入した場合 : 溶融物から発生するガスを吸って気分が悪くなった場合には、直ちに新鮮な空気の場所に移し、回復をしない時は医師の診断を受けて下さい。

飲み込んだ場合 : 危険な物質ではないが、出来るだけ吐き出し、異常を感じるのであれば医師の診断を受けて下さい。

【火災時の措置】

消化方法 : 水をかけて消化するのが有効である。
尚、火災時には、有害ガス（一酸化炭素及び微量な HCN, NH₃ 等）を発生する恐れがあるので、屋上から、又は、空気呼吸器を付けて消火作業をする。

消化剤 : 水、泡沫消化剤（エアフォーム）、粉末消化剤

【漏出時の措置】

掃き取り、回収又は廃棄する。
ペレット、粉末は床上、地面に残ると滑る危険性が高いので、こまめに処理する。
排水系などに漏出した場合は、鳥類、魚類等への悪影響があるので全量回収する。

【取り扱い及び保管上の注意】

取り扱い : (1) ペレット状の樹脂は、常温で引火、爆発の恐れはないが、作業場では、火気をみだりに使用しない。
(2) 工事は、有害なガス（一酸化炭素及び微量な HCN, NH₃ 等）を発生する恐れがあるので、ガスを吸収しない様にする。
(3) 火傷の恐れがあるので、高温の樹脂には直接触れないようする。
(4) 樹脂が熱分解を起こすので、長時間高温状態で滞留させない。

保管 : 熱、発火源から離れた場所で保管する。

【暴露防止及び保護措置】

管理濃度 : 設定されていない
許容濃度 : 日本産業衛生学会、ACGIH 共に、設定されていない。しかし、ボリアミドの粉塵に対しては、次の値を採用するのが妥当と考える。

日本産業衛生学会勧告値（1998 年版）第 3 種粉塵

時間荷重平均値

吸入性粉塵 2 mg/m³

総粉塵 8

ACGIH 勧告値（1998 年版）一般粉塵

総粉塵 10 mg/m³

設備対策 : 粉塵を発生する場合や、高温で加工を行う時、樹脂の分解により有害なガスが発生する場合には、適切な局所廃棄設備の設置が必要である。

保護具 : 呼吸用保護具 : 防塵マスクを着用して下さい。
保護眼鏡 : 適切な局所排気が実施されている場合、通常

	の作業では、眼鏡型保護眼鏡を着用する。
	成形機の清掃、ダクトの清掃等、蒸気・ガスを吸引する恐れの有る作業時には、適切な局所排気を実施するとともに防毒マスク(有機ガス用)産業用ゴーグル型保護眼鏡を着用する。
保護手袋	：溶融樹脂を取り扱う際は、革手袋を着用する。
保護衣	：溶融した樹脂を取り扱う際には、火傷防止のため、長袖の衣服を着用して下さい。

【物理/化学的性質】

外観等	： ペレット状
融点	： 250～260°C
比重	： 1.1
溶解度	： 水に不溶

【危険性情報（安定性・反応性）】

引火点	： 400°C以上
可燃性	： あり
発火性	： なし (自然発火性、水との反応性)： なし
酸化性	： なし
水との反応性	： なし
自己反応性	： なし
粉塵爆発性	： なし
安定性・反応性	： 常温・常圧で安定

【有害性情報（人についての症例、疫学的情報を含む）】

コメント: エコアミド 66 タフとしてのデータはないが、構成成分のデータを参考までに示す。	
皮膚腐食性	： ナイロン樹脂には、皮膚腐食性・刺激性はない。
刺激性	： ナイロン樹脂には、皮膚腐食性・刺激性はない。
亜急性毒性	： ナイロン樹脂に関して、30～40 匹の成長期の雌雄のラットに、10%の微粉末状のポリ ε カブロラクタムアミドを含ませた粥状飼料を 8 週間自由摂取させたが、中毒症状を示さなかった。 3)
生殖毒性	： ナイロン樹脂に関して、30～40 匹の成長期の雌雄のラットに、10%の微粉末状のポリ ε カブロラクタムアミドを含ませた粥状飼料を 8 週間自由摂取させたが、繁殖機能は正常で対照動物との間に差はみとめられなかった。3)

【環境影響情報】

既知見なし。	
その他	： 海洋生物や鳥類が摂取することを防止するため、いかなる海洋

や水域でも投棄、放出してはならない。

【廃棄上の注意】

埋め立てるときは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従い公認の産業廃棄物処理業者若しくは、地方公共団体がその処理を行っている場合には、その団体に委託して処理をする。

焼却する時は、焼却設備を用いて、大気汚染防止法等の諸法令に適合した処理を施して焼却する。4)

【輸送上の注意】

コメント： 梱包袋がやぶれないように、水漏れや乱暴な取り扱いを避ける。もし破袋してペレットが飛散したときは、滑って転倒しない様に注意する。

国連分類 : 国連の定義上危険物に該当しない。

国連番号 : 国連の定義上危険物に該当しない。

【適用法令】

適用法令なし。

【その他の情報】

記載内容の取り扱い：

記載内容は、現時点での入手し得る資料、情報、データに基づいて作成しています。含有量、物理化学的性質、危険、有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものなので、特殊な取り扱いの場合には、用法、用途に適した十分な安全・環境対策を講じた上でご使用下さい。

【記載内容の問い合わせ先】

インターテック株式会社

〒123-0873 東京都足立区扇 2-23-1

電話番号： 03-5837-5550

FAX番号： 03-5837-5551

引用文献等：

- 1) 「樹脂ペレット樹脂流出防止マニュアル」プラスチック工業連盟
- 2) 「プラ工連ニュース No.48」プラ工連 S54.11.1
- 3) G.Bornmann et.al.,Arzneim,Forshu.,9,9(1959)
- 4) 「廃プラ Q&A 」工業用熱可塑性樹脂技術連絡会